

特集

私は、 こうして 就業しました!



ソリマチ農業簿記は記帳もらくらく、
かんたん決算であんしんの農業経営。

導入

初めてでもかんたん

質問に答えるだけですぐ
お使いいただけます。
勘定科目設定も手間いらず。

仕訳

記帳もらくらく

簿記にあまり詳しくなくても質問
に答えるだけで記帳できます。
よく使う仕訳は「仕訳辞書」や
「お決まり仕訳登録」に登録。

決算

決算もかんたん

日々の仕訳を自動で
転記・集計します。
忙しい時でもかんたんに
決算資料ができます。



facefarm フェースファーム

農業経営を総合的に支援する「農業クラウドサービス」です。
インターネット上のサービスなので、パソコン、タブレット、
スマートフォン等から場所を選ばずにご利用頂けます。



生産履歴



経営分析



農業簿記9



初めてでもかんたん
農業会計ソフト
の決定版。

標準価格 ¥63,000(税込)

農業日誌V6



作業記録から
販売管理まで
幅広くサポート

標準価格 ¥63,000(税込)

ファームズオフィス



「農業簿記」
「農業日誌」が
セットであんしんの
農業経営

標準価格 ¥94,500(税込)

- 02 林業就業支援講習 全国森林組合連合会
04 コラム 農園歳時記 第21回 再考「自給自足」 中村顕治
05 特集 **私は、こうして就業しました!**
06 農業 幼いころの夢が花開く。着実な歩みで就農を実現! 表紙
神奈川県平塚市 米山亜由美さん
08 林業 田舎だからできる仕事、少年時代にあこがれた林業へ
宮城県栗原市 川上哲也さん
10 漁業 やる気次第で何でもやれる。君も漁業で独立だ!
香川県さぬき市 石原健二さん
16 I・J・Uターン農林漁業就業相談窓口
20 全国新規就農相談センターの支援事業

広告

- ソリマチ株式会社
03 ふるさと島根定住財団
12 鳥取県立農業大学校
13 新潟県農林公社/長野県飯田市
14 高知県立農業大学校/NPO法人農業支援センター
15 高知県四万十町/長野県長野市/北海道湧別町/北海道幕別町
受けようね! 日本農業技術検定
新・農業人フェア

iju info (イジュウインフォ)

●配布場所

都道府県農業会議、青年農業者等育成センター、林業労働力確保支援センター、漁業就業者確保育成センター、ハローワーク、ジョブカフェ、農林漁業関係学校、図書館、東京都内の駅の一部など全国4,000カ所

林業への就業を希望する 森林男子、森林女子へ! 林業就業支援講習

受講料
無料

宿泊費
補助

厚生労働省委託事業

講習期間:20日間程度



森林の仕事へ、
第一歩を踏み出そう!

林業への就業を目指すなら、林業就業支援講習に参加しよう。約20日間にわたって行われるこの講習では、林業に関する座学から始まり、林内作業に必須となる刈払機やチェーンソーの取扱資格を取得した上で実地研修を受ける。また、近年注目されている林業の機械化へ対応するため、小型車両系建設機械(3t未満)運転業務の資格もあわせて取得することができ、受講料は無料。講習修了者には、受講中の宿泊費について、1泊当たり4200円を上限に宿泊補助も出る。各都道府県の実施日程は左の表を参照。詳細は下記のホームページにアクセス!

●2013年度 林業就業支援講習
実施日程(予定)

北海道	2013年11月1日~20日
岩手県	2013年10月~11月
宮城県	2013年10月~11月
秋田県	2013年11月
福島県	2014年1月~2月
茨城県	2013年10月~11月
栃木県	2013年11月
千葉県	2014年1月~2月
東京都	2013年9月~10月
富山県	2014年2月3日~28日
石川県	2013年11月
福井県	2014年2月
長野県	2013年8月~9月
岐阜県	2014年1月29日~2月27日
静岡県	2013年9月~10月
愛知県	2014年1月~2月
三重県	2014年1月15日~2月28日
大阪府	2013年10月
奈良県	2013年11月~12月
和歌山県	2013年10月~11月
鳥取県	2013年10月/2014年2月
島根県	2014年2月
香川県	2013年10月
愛媛県	2013年9月下旬~10月中旬
福岡県	2013年11月11日~12月9日
熊本県	2013年10月
鹿児島県	2014年2月

※問い合わせ先は19ページを参照してください

講習の詳細は

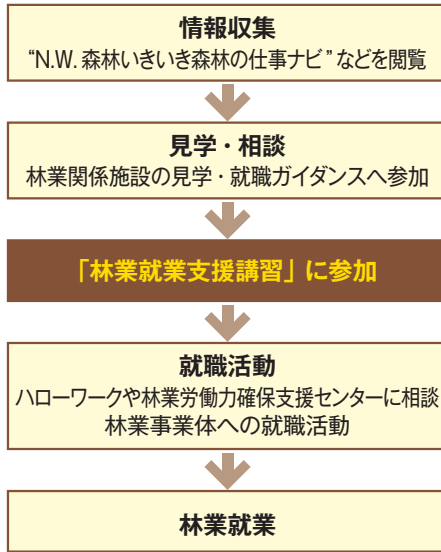
N.W.森林(もり)いきいき PC・携帯
http://www.nw-mori.or.jp/
http://www.nw-mori.or.jp/mbl/

森林いきいき 検索



※パソコン・スマートフォンの方は「森林いきいき」で検索、従来の携帯電話の方はQRコードをご利用ください

林業に就くには? 林業就業フロー



林業就業支援講習プログラム

- 林業就業にかかる基本的な知識の講習
- 林業・木材産業等の施設見学
- 林業労働安全衛生講習
- 刈払機・チェーンソーの作業講習
- 林業作業の実地講習
- 就業・生活相談
- 小型車両系建設機械(3t未満)運転業務の講習

受講対象者

- 45歳未満の林業への就業を希望する方
- ※45歳以上の方であっても、支援講習の対象者となる場合がありますので、講習を実施する林業労働力確保支援センターにご相談ください

取得できる資格

- 刈払機取扱作業者の安全衛生教育の修了証
- 伐木等の業務(チェーンソー)の特別教育の修了証
- 小型車両系建設機械(3t未満)運転業務の特別教育の修了証

現場の声

現場の声



必要なのはやる気だけ!
みんなで林業の基礎を学ぼう

宮城県の林業就業支援講習は、2013年度は4月22日~5月17日に開催。林業への就業を目指す22人が、刈払機やチェーンソーなどの講習と実地指導を受けた。その様子について、県林業労働力確保支援センターの早坂宗一郎さんにお話を伺った。

実技では、受講者4~5人ごとに指導員が1人つき操作方法を指導。「自分の手で操作するのはもちろん、他人の手つきを見るのも勉強です」と早坂さん。余談だが、4年前に受講して現在林業に就業している川上哲也さん(8ページ参照)も、指導補助員として林業機器の操作を教えた。

林業就業支援講習について、早坂さんは「初歩からお教えるので、やる気だけあれば経験は関係ありません」と積極的な参加を呼び掛ける。ちなみに宮城県では2013年度は秋にも開催予定だが、他県の情報も上記ホームページ「N.W.森林いきいき」にて公開中。今すぐチェックを!

豊かな自然に囲まれて しまねで新しい生活はじめませんか？

まずは
体験してみる！

UIターンしまね産業体験事業

豊かな自然と地域の人々に囲まれた中で体験しながら、自分らしい「仕事」や「生活の場」を見つけてみませんか。1年間、農林漁業・伝統工芸・介護などの産業体験を行う場合に、滞在に要する経費の一部を助成します。

対 象

県外在住で島根県へのUIターンを希望される方

助成額

体験者助成：月12万円
ただし、実家に居住する場合：月6万円
親子連れ助成：月3万円／世帯
(中学生以下のお子様を同伴される場合)

期 間

3か月以上1年以内



●お問い合わせ

(公財)ふるさと島根定住財団 ☎0852-28-0690

くらしまねっと

検索

島根県は「半農半X」を応援しています

65歳未満の県外からのUIターン者で、農業+その他の仕事(いわゆる兼業農家)を目指す方を支援します。

農業を始めたい
あなたの
熱い思いを
お手伝いします！

支援の内容



①就農前研修経費助成事業

市町村が認定した半農半X実践者が行う農業研修に要する経費の助成
[助成額：月12万円 期間：12か月以内]

②定住定着助成事業

市町村が認定した半農半X実践者の就農開始後の営農生活に要する経費の助成
[助成額：月12万円 期間：12か月以内]

③半農半X開始支援事業

半農半X実践者が営農を開始する場合に必要な施設・機械等の整備に対する経費助成
[対象者：市町村が認定した半農半X実践者]
[補助率：1/3(上限事業費300万円)]

●お問い合わせ

島根県農業経営課 ☎0852-22-5394 (公財)しまね農業振興公社 ☎0852-20-2872

しまねUIターンフェア 開催予定！

あなたの疑問や
悩みに直接
お答えします！

広島会場

日時：平成25年9月16日(月祝)
会場：NTTクレドホール

大阪会場

日時：平成25年10月13日(日)
会場：難波御堂筋ホール

東京会場

日時：平成25年10月27日(日)
会場：秋葉原UDX

ぜひ、お近くの会場へお越しください。詳細が決定次第、HPでお知らせします。

くらしまねっと

検索

再考「自給自足」

中村 顕治



これを書いているのは六月初め。GW以来好天が続く。入梅は例年より早いが、いまだ梅雨を実感させる空ではない。光は多く、雨は少なめ。日中の気温二十五度。人間にも植物にも、これが最適であることを野菜たちの顔と自分の肌感覚から知る。そして作物は豊作。僕の食糧自給率は現在八十%。

「自給自足」と「晴耕雨読」——。昔も今も人々を魅了する言葉。僕自身もずっと胸の内にあった。だが晴耕雨読は案外早く挫折した。昔ほどに読書の意欲がわかない。会社員時代は常に通勤カバンに読みかけの本が数冊あり、その時の気分で読み分けていた。それがダメになったのは長年の習慣か。家が電車みたいに揺れたら読めるか。はるか昔、コント55号がテレビで売れる前、日劇ミュージックホールで笑えるコントを見た。欽ちゃんがコーチ、二郎さんが

マラソン選手。二郎さんはフォームが悪い、必ず傾いて走る。欽ちゃんにメガホンで叩かれる。ならばと、二郎さんはツルハシを肩に担ぐ。とたんにフォームは美しく、スピードも出る。実は二郎さん、元は道路人夫だったというオチ。晴耕雨読の夢破れた僕は二郎さんだったか。

本が読めないもうひとつの理由。それは多忙である。自分ではゆるやかな暮らしでありたいと願い、一部実行している。だがやるべきことは限らない。とりわけ初夏の今は育苗があり、定植があり、トンネルの仕立てがあり、雑草との闘いがあり、施肥があり、果樹の摘果もある。孵化したばかりのヒヨコの世話と集卵がこれに加わり、注文品を発送する頃には陽が沈む。もうひと仕事と畑に戻り、風呂から上がる。と七時のニュースが終わりにかけている。



あれは世間がGWで盛り上がりつつあった。集荷に来た馴染みのドライバーが「毎日大変ですなあ」とねぎらってくれた。それに僕は答えた。これでも良くなったんだよ。以前は自分で往復三時間の道を配達していた。昼飯なんてまともに食えない。片手ハンドル、一方の手でコンビニの握り飯を口に押し込んでいた……。ドライバーは笑った。お客さんにはいい品物を届けて、自分はコンビニの握り飯、なんだかおかしな話じゃないですか、ふっふっふ。

なるほど奇妙なことだった。でも、あれはあれで仕方なかった。脱サラ農家でなくとも誰だって始めたビジネスを早く軌道に乗せたく無理をする。片手ハンドルで握り飯。それに疑問を抱く余裕なんて四十代の僕にはなかった。将来への希望だけがあつた。ごく最近、食事を供し、夕餉を共にした客人から尋ねられた。これだけの品を作れるようになるには何年かかりますか？ テーブルには蚕豆、ジャガイモ、インゲン、玉ねぎ、豌豆、人参、大根、レタス、キャベツ。天ぷらの材料はアシタバ、ウド、ヤマイモ、タケノコ。そしてデザートはサクランボとイチゴだった。

僕はちよつと考えてから客人の問いに答えた。そうだねえ、十年では無理、十五年はかかるかな……。ほどほど野菜を作るなら三年あればよからう。しかし、より良質、より多収をと願えばその倍はかかる。まして果物となれば苗木を植えて結実までに五年。更に剪定・摘果と試行錯誤するうちに軽く十年を経過する。

自給自足は晴耕雨読と同様、安易に使用されているような気が僕はする。甘



い夢の言葉に終わらせてはなるまい。僕にも研究の余地は多くある。しかし、自分の口に入る物を自分の手で作るという「理想の旗」は下ろすべきではなからう。個人の暮らしは当然、国家においても「食」を他に依存し過ぎるのは危険で避けたいことだ。

再び僕の晴耕雨読はなぜ挫折したか——。先に多忙を一つの理由として挙げたが、それは農作業が面白いがゆえの多忙であつた。今の僕には読書よりも面白いことだ。面白く楽しいから雨でも風でも働いて、脱サラ二十七年、自給率八十%に達した。「口説の徒」という言葉がある。口ばかり達者で体力・行動力のない者のこと。自給自足とは、頭を使い、惜しまず体を動かした個人や国家が成し得ること。僕はそう考えている。

【なかむら・けんじ】昭和22年山口県生まれ。33歳で築50年の農家跡に移住。現在は千葉県八街市在住。典型的な多品種少量栽培を実践。チャボを庭に放任飼育する。ブログ「食うために生きる—脱サラ百姓日記—」
<http://blogs.yahoo.co.jp/tamakenjijibaba>

就業支援制度や研修制度を しっかりと活用して、 失敗のない就業を！

農林漁業に就業する際、ぜひ活用してほしいのが、自治体や組合等が独自に行っている就業支援制度や研修制度だ。支援制度は研修支援費の支給や独立する際の道具のリース、移住を伴う場合には新天地における生活基盤の構築支援（家賃支援）など、内容は多岐に渡る。

一方、研修制度では、一定期間作業に従事することで、仕事が自分に向いているか見定めることができる。3日程度で終わる短期研修や、数年に及ぶ長期研修、さらには技術習得を目的とした実地研修など、支援制度同様、内容は多岐に渡る。ちなみに長期研修では前述の研修支援費として、少ないながら賃金を支給しているケースもある。

これらの制度は自治体や運営組織が独自に定めているため、一概に説明することはできない。さらには支援制度自体を設けていない場合もある。これから農林漁業への就業を考えている人は、支援制度の有無はもちろん、支援制度の内容を必ず調べていただきたい。極端かもしれないが、支援の内容で就業地域を選ぶのも一つの手法だ。

特集

私は、 こうして 就業しました！



農林漁業、それぞれに就業した3人の就業ヒストリー

農林漁業に興味を持っていても、いざ就業するとなると、多くの人が二の足を踏んでしまう。仕事は生活を支える基盤である以上、慎重になるのは無理のない話だ。そこで参考にしてほしいのが、今回紹介する3名の就業者。彼らは自治体や組合、運営組織が設けた各種制度を活用することで手堅く就業を成し遂げた、いわば就業の成功者だ。それぞれの就業ヒストリーから、就業のヒントを学んでほしい。





神奈川県平塚市

よねやま

あゆみ

米山亜由美さん

幼いころの夢が花開く。着実な歩みで就農を実現!

「植物に関わる仕事がしたい」。(有)五領ヶ台ガーデンに勤める米山亜由美さん(26歳)は、小さいころから抱いていたその夢を、新規就農で実現した。自分のやりたいことに突き進む彼女の姿は、農業への就業を志す人たちに、夢を持つ人の強さを教えてくれる。

花の大きさや土の乾き具合などを一つずつチェック。花の育成状態によって出荷できる時期が変わってくるので、細やかな管理が必要。

夢に向かって一直線 園芸を学んだ学生生活

「小さいころから植物関係の仕事に就きたいという思いがありました。他の仕事を考えたことはありません。」

きっぱりと言いきる彼女の言葉には、一切の躊躇や迷いが無い。五領ヶ台ガーデンに勤務する米山亜由美さんは、入社約2年半にして同社の販売部の主任を務める。幼いころから花が大好きで、それ以外の物には興味を移さなかったという彼女の人生は、まさに植物一色だ。

カリキュラムに「園芸」科目を取り入れる都内の中・高一貫校に入学。実際に土に触れることで農業への関心を一層高め、高校卒業と同時に園芸の専門学校に進んだ。専門学校では主に観葉植物について学び、卒業後は大手園芸会社の小売店に就職した。

「仕事は販売業務を担当していました。お客様とのコミュニケーションを通して、花を買ってもらえるのがうれしかったです」と当時を振り返る米山さん。しかし、接客を好きになる気持ちは裏腹に、植物を育てる側に回りたいという気持ちも同時に膨れていった。接客業の経験を通して、自分が本当にやりたいことが明確に見えてきたという。

そんな折、勤務していた店舗の閉店が決定。これをきっかけに、花を生産する





出荷準備をするニューギニアインパチェンス。桃色や朱色など鮮やかな花が魅力。



左は五領ヶ台ガーデン代表取締役の窪田敬一さん。同社の営業担当も兼ねている。

ハウスの中では、花の苗物以外にも野菜や観葉植物の苗も取り扱っている。

休憩タイム。仲間たちと懇談をしながら、この後の作業に向けてパワー充填。



STEP 01 植物の学び場を求めて 中高、専門学校へ

「園芸」科目のある中・高一貫校へ入学した後、本格的な勉強をするために園芸専門学校へ進学。「専門学校に行ったら良かったと思うことは、植物を好きな人たちに囲まれて勉強ができたことです。学生の頃は、花が好きという人もいれば、土に触わりたくないという人もいて、色々な考えがあるんだと思った。だから専門学校に進んだことで気が楽になりました。好きなものを、ちゃんと好きって言うのもいいんだなって」

STEP 02 販売業を経験したのち 農業法人へ転職を決意

卒業後は大手園芸会社の小売店に勤め、販売業を経験する。「植物って記念日や、大事な日に購入される人が多い。人の思いを届けられることができる仕事だと思います」
しかし、植物を育てる側に回りたいという思いが強くなり、転職を決意。会社の規模や通勤のしやすさなどを理由に、五領ヶ台ガーデンに就職を決めた。入社後は全国農業会議所が実施している「農の雇用事業」の平成23年度研修生となり、就農に関しての詳しい研修を受ける。

STEP 03 花きの出荷全般を管理 現在は出荷部の主任に

入社から約2年半、現在は出荷部の主任を務める。花きの成長を見極め、管理するのはもちろん、クライアントに出荷時期の情報を伝えるのも米山さんの大事な仕事だ。

**就農までの経験が力に
花を管理し出荷する仕事へ**

農家にお世話になりたいと考え、五領ヶ台ガーデンに転職した。

本人の声

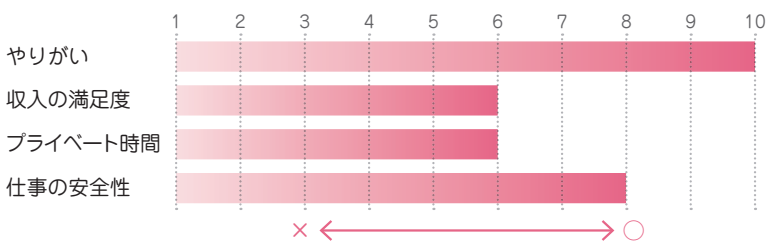


米山 亜由美さん

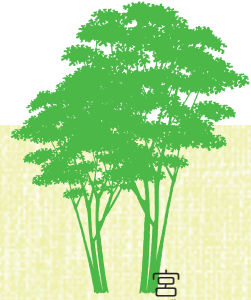
必要なのは農業を好きな気持ち まずは勇気を持って飛び込んで

勤務は8時30分～17時30分なので、自分の時間は取りやすいです。仕事は汚れてもいい服を着て作業をするため、休日はオシャレをして気分転換をしていますよ。危険な作業はほとんどないですが、やはり体力は必須！特に夏場のハウス内は温度が高くなるので、体調の管理が必要です。農業は大勢の人とかかわる仕事なので、みんなと協力し合う気持ちも大切だと思います。私は悩むよりも行動するタイプですが、本気で就農したいなら、まずは飛び込む勇気が必要。ミスをしたこともたくさんありますが、やる気があれば続きます。「好き」の気持ちを忘れないでください。

米山さんの本音をグラフでチェック！



「花を育てて、出荷する最後の段階にかかわる仕事です。まるで自分の子どもをお嫁に出す気分。植物が一番きれいな時期にかかわれる楽しさもありますよ」とやりがいを語る。
就農当初には体力面での苦労もあったが、学生時代に農業を学んでいたことで、仕事とのギャップを感じることもなく働くことができた。出荷先とのやりとりには前職での接客業が生きたりと、気付けばこれまでの経験が、今の仕事につながっているという。夏場のハウス内の暑さにあたふたしたことや、仕事でミスをして怒られたこともあったが、夢に向かって取り組んできたすべてが、今の米山さんの背中を押してくれる。
「経験を積んで、知識を付けて、いつか自分の納得できる花を出荷できるようになりたい。この先も出荷の仕事を続けていきたいですね」
幼いころからの夢をかなえた今、米山さんの夢は、まだ始まったばかりである。



宮城県栗原市

かわかみ

てつや

川上哲也さん

田舎だからできる仕事、少年時代にあじがれた林業へ

林業は体力勝負であり、常に危険と隣り合わせ。決して楽とはいえない仕事だが、就業して5年目の川上哲也さん(49歳)はいまだに仕事への好奇心を忘れない。そんな彼が林業を志した理由と現在の仕事内容、そして林業への思いとは。宮城県栗原市の山林を訪れ、その本音に迫った。

20年続けたイベント関係業から40代で林業の世界へ

林業に就いて5年目を迎えた川上さん。前職では仙台を中心に、舞台や展示会などさまざまなイベントの準備に関わる仕事を個人で請け負った。しかし、不況により仕事が減少。結婚を機に妻の実家のある田舎に移り住みたいと考えていたことから、あこがれの林業の道を目指した。

「林業には子どものころから興味がありました。でも就業の方法がわからなかったんですよ」と川上さん。インターネットで情報収集し、まずは2009年春に開催された林業就業ガイダンスを訪問。続いて、4月に行われた林業就業支援講習へと参加した。

約20日間にわたる講習では、林業に必須である刈払機やチェーンソーの扱い方を学ぶことができる。参加費は無料な上、宿泊費がかかった場合は1日当たり4200円までの補助も出る。

川上さんもこの講習で林業の基礎を学び、その後は林業事業者が集まる共同説明会に参加。縁あって、宮城県森林組合連合会に採用された。

**頑張るうちに慣れてくる
共に林業を活性化させよう!**

就業後しばらくは、一日中刈払い作業に励んだ。「山は平坦じゃないので、最

フォワーダと呼ばれる木材の運搬車を操縦する川上さん。木を切るだけでなく、出荷しやすいよう管理することも林業の大切な仕事だ。



伐倒した木を回収するため、林道をどう作るか相談中。

取材先の作業場を担当していた、宮城県森林組合連合会の6名。



川上さんの上司の狩野さん。テーブルは狩野さんが20年前に自作した思い出の品。



大量に積んだ木材により右側しか見えないう運搬車を、慎重に運転する川上さん。



本人の声



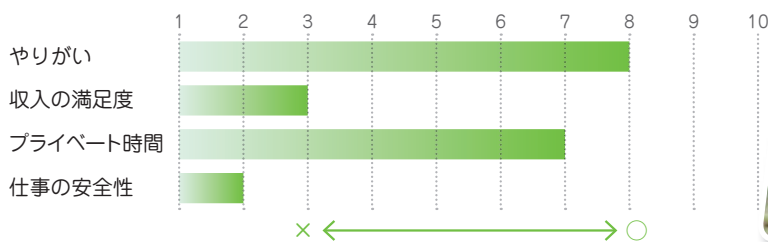
川上哲也さん

子どもと過ごす時間がうれしい 林業もチームワークが大切

朝は4時半起きと早いですが、その分終了も早く、17時には帰りの車を運転していますね。前職は土日も関係なかったので、子どもと過ごす時間を持つのはうれしいです。給料は多くはないですが、転職して良かったと思っています。

採用してもらった時に、「元気がある」と言われました。挨拶だけはしっかりしていたので、それが良かったのかもしれませんが、ひとつのミスが重大事故につながるの、危険度は高いです。だからこそ林業もチームワークが大切ですから、言われたことを理解して、逆に思ったことはしっかり伝えるよう心がけています。

川上さんの本音をグラフでチェック!



川上さんには、もっと林業に人気になってほしいという思いがある。それは今年の5月に林業就業支援講習で実技指導の補助を務めた際、新規就業を目指す方々と触れ合った時に感じた思いだ。

「前職でイベント関係の仕事をしてきたからかもしれませんが、興味を持ってくれている方をもっと取り込んでいきたいら...と思うんです。そうすれば林業はもっと活性化するでしょうし、僕らのギャラも変わるかもしれません(笑)」

川上さんによれば、「技術や体力は入ってからなんでもなる」とのこと。「元気の良い人に入ってもらって、一緒に林業を盛り上げていきたい」という川上さんの言葉は、全国にある林業事業体の全ての思いを代弁したものではないだろうか。

STEP 01 前職の仕事は イベントの準備・運営

仙台市出身の川上さんは、高校生のころからアルバイトとして各種イベントのスタッフを経験。卒業後も就職せず、イベント運営会社からの仕事依頼を受け、生計を立てていた。「音響、照明、設営、運営、進行となんでもやりました。ディレクター業ですね。昔は慢性的に人が足りていなくて、日雇いでしたが仕事としては途切れずにありました」

STEP 02 林業就業支援講習へ 44歳で参加

41歳で結婚したが、いずれ妻の実家がある田舎で暮らすことを決めていた。不況でイベントの数が減ったこともあわせて考え、子どもの頃にあこがれていた林業をやってみたいと思い、44歳で林業就業支援講習へ参加。

STEP 03 宮城県森林組合連合会 に採用される

講習後に県内の林業事業体が集まる説明会に参加。宮城県森林組合連合会に採用され6月から働き始める。

STEP 04 就業して5年目 講習では教える側に

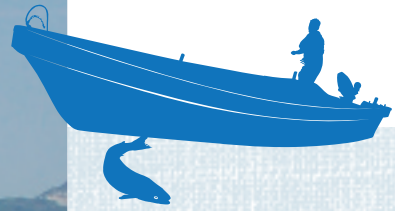


就業して5年目を迎え、さまざまな作業を経験。林業就業支援講習には実技指導の補助員として参加するようにもなった。

初は歩くだけでもつらかったです」と川上さん。全身の筋肉痛に加え、足裏にはマメができて、さらに山の気温の高低差が体力を奪った。それでも暑い日には冷たい水を持ち歩くなど、単純な工夫を重ねるうちに、次第に体が慣れてきたという。

徐々にチェーンソーを使った作業も経験し、最近ではフォワーダという木材運搬車の操縦を任されている。林道に重ねられた木材を、トラックで運び出しやすい場所に集める作業だ。

「林業は自分のやり方一つで、効率の良い悪しが変わってくるのが面白いです」。草木が生い茂る山中では、木の生え方も均一ではない。そんな中でもいかに作業効率を上げるかを考え、仕事を楽しんでる。



やる気次第で何でもやれる。君も漁業で独立だ!

香川県さぬき市

いしはら けんじ

石原健二さん

香川県さぬき市の志度湾で牡蠣の養殖を営む石原健二さん(34歳)は、約3年間の研修を経て、2カ月前に独立したばかり。「地元での独立」を目指し、石材屋からの転身を果たした。未経験でも研修を積み、十分に活躍できるのが漁業の世界。駆け出し漁師のエピソードをご覧ください。

石材屋から漁業の世界へ 親方について修行

四国の北東部に位置する香川県さぬき市は、瀬戸内海に面し、海あり山ありの風光明媚な街だ。そこで生まれ育った石原さんは高校卒業後、地元の石材屋に就職。石材を研磨する仕事に従事していた。「どうしても地元で独立したいと思っていました」と石原さん。しかし、石材屋として独立するには設備にかかる費用も高く、そう簡単に行くものではない。何か他に道はないだろうか…。

そこで石原さんの頭に浮かんだのは牡蠣だった。さぬき市は、四国でも有数の牡蠣の名産地である。新鮮な牡蠣を焼いて食べる牡蠣焼きも盛んにおこなわれていた。

「そうだ、牡蠣がある!」

31歳の時、石原さんは漁師になる決心をした。香川県には新規の漁業就業希望者を対象とした、漁業担い手確保育成対策事業がある。早速、鴨庄漁協に電話をかけ、「牡蠣の養殖がやりたい」と訴えると、親方となる漁師を紹介され、すぐに本格的なOJT研修がスタートした。

研修中には3年を上限に、研修助成金が支給されるが、それだけで生活するのは難しい。「前職での貯蓄と、家内の支えのおかげです」と石原さん。

それから約3年間の修行(研修期間)



志度湾に浮かぶ養殖用のいかだに結び付けられたロープには、牡蠣を付着させたホタテガイの貝殻が数珠つなぎになっている。



牡蠣の養殖用のいかだは、どれも漁師の手づくり。4～5年で交換しなければならない。いかだの場所は毎年くじ引きで決めるといふ。



いかだのある場所へ向かう石原さん。船の扱いも手慣れたものだ。



ホタテガイの貝殻には牡蠣が付着している。牡蠣が成長すると花びらになるという。

STEP 01 地元で独立したい！ 転職を決意

さぬき市出身の石原さんは、高校卒業後、石材屋に就職。その理由は「地元で独立したかったから」。体力には自信があったが、石材屋として独立するのは容易ではない。さぬき市は四国の中でも牡蠣の名産地として有名なところ。石原さんはそこに目を付けた。



STEP 02 牡蠣の仕事がやりたい 香川県の漁協へ電話

県の漁協に電話をかけ、「牡蠣に関する仕事がしたい」と告げると、すぐに親方の漁師を紹介される。

STEP 03 漁業研修がスタート 実践で技術を習得

漁業研修といっても、座学の講習などがあるわけではない。海へ出て、いきなり現場での実践が始まった。ロープの結び方に始まり、牡蠣のことはもちろん、船の扱い方、いかだの作り方などなど、様々なことを親方について、体で身につけていった。

STEP 04 念願かなって独立へ 将来は牡蠣+エビ漁で！

約3年の研修を経て、見事に独立。「まだまだ半人前ですから」とはにかみながらも、「将来的には牡蠣とエビ漁の二本立てでいきたい」と目を輝かせる。

本人の声



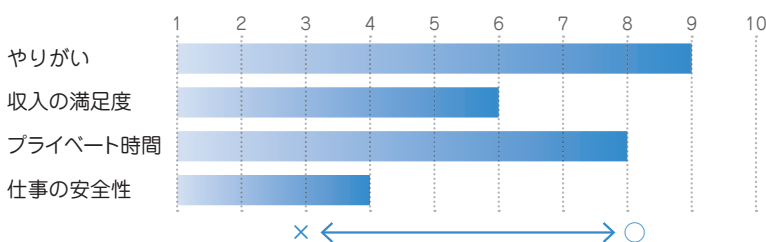
石原健二さん

やる気さえあれば何でもやれるのが漁業 将来は牡蠣とエビ漁の二本立てに

漁師として独立して間もないので、まだまだ勉強中の身です。

肉体的に相当きついと聞かされていましたが、石材屋で肉体労働をしていたおかげで、それほどでもなかった…というか、思ったよりも楽でした(笑)。天候に左右されるという大変さはありますけどね。これは漁業に限ったことではないのかもしれませんが、やる気さえあれば何でもやれる。自分で考えて仕事の幅を広げられるという点が、漁業の一番のやりがいであり、魅力だと思います。周囲の漁師の方々にも、色々と支えられました。将来的には夏場はエビを捕る船に乗り、牡蠣とエビ漁の二本立てでいくのが目標です。

石原さんの本音をグラフでチェック！



石原さんは「集中して作業ができる」という理由で、深夜に作業をすることが多いそうだ。牡蠣は鮮度が命。剥いた牡蠣は、その日のうちに市場へ売りに行く。将来的には、夏場には、エビを捕る船に乗り、「牡蠣とエビ漁の二本立てでいきたいです」と夢を語る石原さんだ。

「12月～1月が牡蠣の旬です」と石原さん。ハイシーズンには、成長した牡蠣が付いたロープをウインチで巻き上げて収穫し、市場に出荷するために洗って剥く。身を傷つけないよう慎重さが求められる作業だ。

時化で海に出られない日は、収入が途絶えることになってしまう。そんなときは、事前に天候を予測して余分に仕事をすることもある。

牡蠣の養殖で独り立ち 将来的にはエビ漁も

を経て、2ヵ月前に晴れて独立。「周囲の人々に支えられたおかげだと思っています」と、謙虚な口ぶりの中にも、海の男としての自信があふれている。

さぬき市鴨庄の漁港から小型船で約15分。志度湾には、あちこちに牡蠣養殖用のいかだが見える。そのうちのひとつが石原さんの「仕事場」だ。

いかだには、牡蠣を付着させたホタテガイの貝殻を数珠つなぎにした多数のロープが結び付けられている。取材に訪れた5月は、ちょうど牡蠣を海の中に入れたばかりの時期で、残念ながら育った牡蠣を確認することはできなかった。

退職帰農、IJUターン
就農者を歓迎

鳥取県で就農を目指す社会人の皆さん

鳥取県立農業大学校は待っています!

次の2つの教育課程で、就農を目指す社会人を受け入れます。

■養成課程

農業経営学科(専修学校)

2年間の学生生活してみませんか
社会人入学があります



生産から販売までの専門的な知識、技術を体系的に習得します。
退職後就農者やIJUターンなどの社会人も特別枠を設けて受け入れます。

- ①専攻コース：果樹、野菜、花き、作物、畜産に分かれます。
- ②修学年限2年間
- ③定員30名(社会人特別入学枠5名程度を含む)
- ※社会人：平成26年4月1日現在で年齢65歳未満、かつ2年以上の職歴があり、卒業後鳥取県内に就農することが見込まれる方。
- ④社会人特別入学の受験日程

区分	前期試験	後期試験
受付期間	11月5日(火)～22日(金)	1月6日(月)～24日(金)
試験日	12月8日(日)	2月9日(日)
合格発表	12月13日(金)	2月14日(金)

■研修課程

短期研修科

1年以内のコースで研修
就農に役立つ実践研修コースです



短期間で就農の際に即戦力となる技術や知識を習得します。
※対象者は、鳥取県内での就農を目指す65歳未満の方です。

- ①修業年限は1年以内です。
- ②コースと開講時期

コース	開講時期
3か月	4月、7月、10月
6か月	7月、1月
12か月	4月

③出願及び開講日程

区分	H25年10月開講 3、12か月コース	H26年1月開講 6か月コース
受付期間	8月1日(木)～8月30日(金)	11月1日(金)～11月29日(金)
面接日	9月13日(金)	12月13日(金)
開講予定日	10月15日(火)	1月21日(火)

鳥取県ふるさと就農体験研修もあります

鳥取県で農業を始めようとされる方を対象に、農作業体験、
新規就農者等の視察研修などを行っていただきます。

主催：鳥取県農業農村担い手育成機構、鳥取県立農業大学校
日時：平成25年11月16日(土)～17日(日)
内容：1日目 農大見学、農作業体験、新規就農者との情報交換会
2日目 新規就農者の農場視察
申込み締切り：11月1日(金)、ただし先着20名で締切ります
申込み：鳥取県農業農村担い手育成機構 (tel:0857-26-8349) にご連絡ください

農業大学校地図



●お問い合わせ先

鳥取県立農業大学校

☎ 0858 (45) 2411 担当/田中、山下
〒682-0402 鳥取県倉吉市関金町大鳥居 1238
E-mail : nogyodaigaku@pref.tottori.jp
URL : http://www.pref.tottori.lg.jp/noudai/

「新潟で農業を!! と考えている皆さま」

新潟県新規就農相談センターでは、
新規の就農を一緒に考え・支援します。



●就農相談の実施

新潟県で農業をやってみたいけど、どうしたら良いかわからない方の相談に、専任の就農相談員が応じます。

○新潟独自の相談会を開催

会場(期日)		内容等
東京	表参道・新潟館ネスパス(6/29,10/19,2/22)	就農と新潟への移住・定住相談
新潟	万代シルバーホテル(新潟市中央区・6/23) 新潟東映ホテル(新潟市中央区・11/10) パストラル長岡(長岡市・3/15)	県内農業法人等との就業面談、就農・就業相談
	新潟県農業大学校(新潟市西蒲区・7/7)	学生を対象とした県内農業法人等との就業面談、就農相談

○当センターでは、休日を除く9時～16時に面談や電話で相談を受け付け

●相談者の要望に応じた農業体験・研修の紹介

農業研修や農村生活体験のプログラムを無料で提供します。

体験・研修の種類	期間の目安
農業や農村生活の体験	6日以内
農業入門段階の体験	1週間～1ヶ月未満

体験・研修の種類	期間の目安
専門的な農業技術研修	1ヶ月～3ヶ月未満
営農(生産～販売)技術研修	3ヶ月以上

●新規就農に必要な資金(研修、施設等整備費用)を無利子で融資

●農業の就業先(法人等)を紹介

農業法人等に勤めて農業をしたい方に、希望に合った就業先を紹介します。

●その他

全国の就農相談フェア(東京会場)にも参加します。

お問い合わせ先

新潟県新規就農相談センター

(公社)新潟県農林公社青年農業者等育成センター

TEL 025-281-3480 Fax 025-281-3481

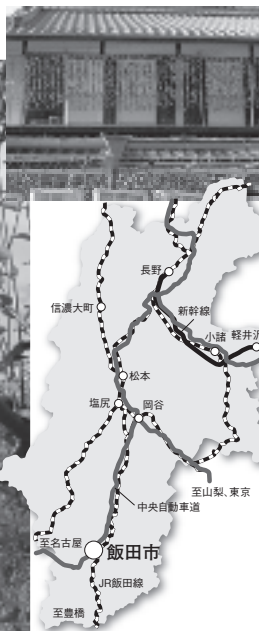
新潟県農業会議 業務推進部

TEL 025-223-2186 Fax 025-223-2401

長野県 飯田市

3泊4日で農家のお手伝いをしてみませんか? ワーキングホリデー飯田・参加者募集!

南信州・飯田市では、忙しい時期の農家をお手伝いいただく
援農ボランティア「ワーキングホリデー飯田」参加希望者を募集しています。
「農業に関心がある」「自然が大好き」「農家の生活を体験したい」皆さん、
どうぞ飯田においてなんしょ!



募集要項

- 日程/ (予定)
第1回:平成25年11月2日(土)～11月5日(火)
第2回:平成25年11月22日(金)～11月25日(月)
 - 宿泊・食事/作業をする農家にて提供。食事は初日夕食から最終日昼食まで。
 - 作業内容/リンゴ収穫、市田柿(干し柿)作業など。
 - 募集人員/第1回、第2回合わせて100名程度を予定。
 - 参加費/無料
 - 募集期間/9月2日(月)～9月17日(火)
 - 応募方法/インターネット、郵送又はFAX(参加申込書はお電話でご請求ください)
 - 参加の可否/参加いただく20日程度前までに事務局よりお知らせいたします。
- ※これ以外の期間でも、随時申込を受け付けます。
農閑期となる1～2月を除きほぼ通年で受入しますので事務局までお問い合わせください。

お問い合わせ先

長野県飯田市役所農業課内
ワーキングホリデー事務局

☎ 0265 (21) 3217
〒395-0817 長野県飯田市鼎東鼎281
FAX. 0265 (52) 6181
E-mail : worholi@city.iida.nagano.jp

◎参加者の声(2012年秋に参加された方の言葉から)

- ・ワーホリに通っていると、農作業の流れ、気候のこと、いろいろなことに関心を持つようになりますね。
- ・リンゴの収穫作業では、秋の実りを実感しました。春の開花から収穫までの作業にも興味がわきました。
- ・農家さんとのふれあい、参加者同士の交流がよい経験になりました。
- ・牛は想像よりも大きく驚きましたが、とてもかわいかったです。力仕事も多く、酪農家の大変さを体感できました。

高知県立農業大学校 研修課「窪川アグリ体験塾」

	新しいなかビジネススクール	就農希望者長期研修
内容	新しいなかビジネススクールは、「農業にチャレンジしてみたい」「農業の勉強をしたい」という就農を希望する方のために、高知県が実施しているインターネットでの通信講座です。 就農するために必要な知識や農業技術、高知県農業の概要を学ぶことができます。スクーリング(農業実習・農家視察など)へも参加できます。	1・Uターン等で就農を目指す方に、宿泊しながら自主的に学べる実践的な農業技術研修です。 目的や希望(野菜・水稲・果樹・農業機械等)に応じて、主体的に研修できます。栽培実習を中心に、同校教育課や試験場での講座、先進農家での研修を受けることができます。 お気軽にご相談ください。
賓	50名	20名程度
料金	受講料：無料 スクーリング参加費：1日480円	研修料：1日480円 食事代：朝食200円、昼食400円、夕食400円 ※宿泊施設と食堂を完備
備考	スクーリング日程 平成25年 6月14日(金)～16日(日) 10月11日(金)～13日(日) 12月13日(金)～15日(日) 平成26年 2月14日(金)～16日(日)	研修期間： 「一般コース」3、6、12ヶ月コース 「熟年コース」3、6ヶ月コース(原則) ※要面接。随時受付。 ※宿泊無料(要：シーツクリーニング代)
URL	http://www.nogyo.tosa.pref.kochi.lg.jp/info/list.php?sid=2011&DID=89&route=1	http://www.nogyo.tosa.pref.kochi.lg.jp/info/dtl.php?ID=5550

長期研修生、
新しいなかビジネススクール受講生
随時募集中!!



新・農業人フェア(就農相談会)日程
「高知県ブース出展予定」
東京 25年(7/20、9/14、10/26)、26年(2/2)
大阪 25年(8/3)、26年(3/1)

高知県立農業大学校
研修課「窪川アグリ体験塾」
〒786-0042 高知県高岡郡四万十町黒石665
FAX. 0880 (24) 1272
☎0880(24)0007 担当/内原、矢野

高知県立農業大学校

環境にやさしい こうちアグリスクール

高知県農業が学べる研修
東京・大阪で開催!!
都会で学ぶこうち農業技術研修
こうちアグリスクール

期	内容	東京	大阪
第1回	開講式、1・Uターンで就農された方への研修体験	7月13日	8月24日
第2回	高知県農業の特徴、栽培保全型農業等の取り組み	7月20日	8月31日
第3回	高知県の野菜栽培の特徴、野菜栽培の基礎	7月27日	9月7日
第4回	高知県の果樹栽培の特徴、果樹栽培の基礎	8月3日	9月21日
第5回	高知県の花き栽培の特徴、花き栽培の基礎	8月24日	9月29日
第6回	肥料に関する基礎知識、土づくりの基本	8月31日	10月5日
第7回	病虫害の予防と生感(性誘と生感)、防除の基本 研修体験等	8月7日	10月26日
第8回	経営経営の基礎知識、農業経営の実際と経営改善 研修体験等	8月21日	11月2日
第9回	Uターン就職者の体験談、高知県への移住情報 研修体験等	8月25日	11月9日
第10回	結業に向けての心構え、就農相談会及び全体質疑 閉講式	10月5日	11月18日

高知県立農業大学校

ミリオンファーマーになろう!

茨城県で就農を希望する人をサポートします。千葉県北部、群馬県南部地域も含まれます

あなたの就農を実現する方法はどれですか?

- ①独立就農 ②雇用就農 ③親元就農
- 自分で経営
 - 第三者経営継承
 - FC農場として
 - 農業法人や大規模農家に就職
 - 実家が農家の方

それぞれに合った準備が必要になります。
弊社は、①と②を支援いたします。

新規就農時には、様々なハードルがあります。
その中でも厳しい「4つの無い」の解決方法を伝授します。

就農のハードル
4つの無い **資金** **技術** **農地** **販路**

我々のセミナーでは、就農の為に準備すべきことや、農業法人の社長や個人経営の生産者の話、求人についての情報を予定しています。皆さんの想いを形にする為に一緒に考え活動します。まずはご相談下さい!



就農セミナー 開催 申込受付中

■会場：つくば国際会議場 つくば市竹園 2-20-3

■会期：2013年 5/25(土) 6/22(土) 9/21(土) 12/14(土)

【対象】 茨城県内で就農を考えている方
農業をビジネスと捉えることができる方(就農=起業)
農業に興味がある方

詳しくは、ホームページをご覧ください。

<http://www.nou-sien.org>

<http://www.facebook.com/nou.sien>

〒300-0015 茨城県土浦市北神立町2番地12

TEL 050-3033-8617 FAX 029-834-1130



新しい農業を育てます。

NPO 法人
農業支援センター

新規就農支援・JGAP取得支援・6次産業化支援

長野県 長野市

長野市で農業を始めませんか？



長野市では、市内で新規就農をする方に、国の青年就農給付金事業、または長野市新規就農者支援事業(下記参考)及び各種補助事業等により支援します。

◎長野市新規就農者支援事業の支援内容

対象者	新規参入者	市内の農家子弟
助成内容 (1) 研修費助成	期間…最長3年間 助成額…月額10万円以内	期間…最長2年間 助成額…月額10万円以内
(2) 営農資金助成	期間…2年間 助成額…月額10万円	期間…2年間 助成額…月額5万円
応募資格	(1) おおむね40歳以下の認定就農者または認定農業者であること (2) 市が認める農業研修を受けること、または1年以内に農業研修を修了していること (3) 就農時に市内に住所を有し、市内で就農すること (4) 経営主として営農を開始し、就農後10年以上営農を継続すること (5) 普通自動車第一種免許を有すること	
応募期限	第1回目 平成25年7月31日まで 第2回目 平成26年1月31日まで	

※青年就農給付金と重複支給はいたしません。

◎その他支援

- ①市内の農業関連団体等で構成する長野市新規就農者支援会議により、農地・住宅の斡旋、栽培技術指導等を支援します。
- ②農業機械の購入費用の一部を補助します。
- ③種苗導入に対する補助等の多様な補助制度があります。

問合せ先

長野市 農林部農業政策課 新たな農業企画室

☎ 026(224)5098(直通) Fax. 026(224)5113

HP: <http://www.city.nagano.nagano.jp> E-mail: nosei@city.nagano.lg.jp

Kleingarten

滞在型市民農園 クラインガルテンしまんと

農的
生活
の
つ
き
せ
い
か
つ
こ
と
は
じ
め
事
始
め

g a r t e n

四万十で小さな家と小さな農園を借りる。

随時募集!

■1区画辺りの概要

- Aタイプ: 約280㎡(ラウベ・農園・その他)利用料金 360,000円/年(15区画)
 - Bタイプ: 約300㎡(ラウベ・農園・その他)利用料金 420,000円/年(7区画)
- 設備等(A,B両タイプ共): ①宿泊施設ラウベ: 木造ロフト付・キッチン・和室・バス・トイレ(シャワートイレ)・冷暖房など ②農園(畑)

- ③駐車スペース(1台分) ④その他のスペース

■利用期間: 1年間(最長3年まで更新できます)

■その他詳しくは下記までお問合せください。

<http://kleingarten-shimanto.com>

クラインガルテン四万十管理事務所: 〒786-0043 四万十町本堂 707 番地 52 / TEL 050-8807-8524



北海道 幕別町

募集情報

短期研修生

1年を基準にした農業体験コースです。これから新規就農を目指す方はもちろん、「食」や「農」についてもっと知りたい、北海道幕別町の畑で働いてみたい、農業を体験したいなど、農業に関心のある方を幅広く歓迎します。

※ご希望に合わせて、研修期間の設定可能

ボランティア研修生

新規就農を目標にするコースです。「農業人になる」という信念をお持ちの方は、短期研修を終了した後に審査を経て、このコースに進み、より実践的な研修を受けることができます。

女性農業体験者大歓迎

各種交流会、専用宿泊施設もあります。

こんな方を募集します

●募集人員: 若干名

- 新規就農を目指す、概ね35才までの方。体験コースを希望する方については、年齢は問いませんが、心身ともに健康で農作業が可能な体力のある方。
- 普通自動車免許が必要で、

※新規就農を目指す方については、必要となる自己資金を準備できること。妻帯者が前提となります。

※現在、忠類地区において、酪農で新規就農を目指す方を大募集! 詳しくは、事務局までお問い合わせください。

生活環境

- アパート形式の住宅を完備していますので、プライベートはしっかり確保されます。オール電化対応の快適な施設です。
- 女性用の宿泊施設もあります。月4,000円(光熱費込、冷蔵庫、洗濯機等あり)
- 幕別・札内市街地までは車で15分ほど、金融機関や食料品等の生活に必要なものが揃います。隣接する帯広市・忠類市街地へは30分程度です。

まくべつ農村アカデミー

事務局 公益財団法人幕別町農業振興公社

北海道中川郡幕別町字新和162番地128

TEL 0155(57)2711

FAX. 0155(57)2716

E-mail: nogyosinkokosya@north.hokkai.net

<http://north.hokkai.net/nogyosinkokosya>

新・農業人フェア
札幌(11/23)出展



空と土の間で生きるという選択

「自然に囲まれて仕事がしたい」「家族との時間を大切にしたい」

十勝平野の真ん中で、あなたの目指す農業を実現してみませんか。

幕別町は、畑作、露地野菜、酪農等の多様な農業が営まれており、きっとあなたの希望する研修ができるでしょう。

まくべつ農村アカデミーは、平成7年に開校以来、多くの卒業生を送り出してきました。本気で農業について考えたいのなら、私たちはきっとあなたの力になることができます。

北海道 湧別町

湧別町(ゆうべつちょう)は、網走市から北西90kmに位置する農業と漁業が盛んな人口約1万人の町です。農業分野においては、肥沃な恵ある大地では畑作が、山間や河口域では乳牛飼育による酪農が盛んです。

都会の雑踏から離れて、オホーツク海とサロマ湖そして森に囲まれた緑の大地で農村生活を体験してみませんか?

農村生活体験学習・交流事業は、単なる農業実習のみならず、同世代農業青年との交流会もメニューに取り込んでおり、これまでに約70名の方が参加されました。

北海道の農村生活に憧れている方は、ぜひ応募してください。

募集情報

- 募集人員 ▶ 若干名
- 募集期間 ▶ 定員になり次第、締切
- 募集要件 ▶ 1~2ヶ月程度実習可能な20歳以上40歳ぐらいまでの健康な独身女性
- 事業期間 ▶ ~平成26年3月31日
- 事業内容 ▶
 - ①実習: 畑作、酪農の作業等
 - ②生活: 専門宿舎(生活用品完備)あるいはファームステイ
 - ③その他: 同世代農業青年交流会あり
- 待遇 ▶ ①手当: 専門宿舎12万円
ファームステイ8万円(食事付)
- ②休日: 毎週日曜、第2・4土曜(天候により変動あり)
- ③その他: 作業衣等無償提供、旅費最大5万円支給
- ④送迎: 女満別空港、オホーツク紋別空港、JR遠軽駅

問合せ先

湧別町総合支所
産業振興課農政係

☎ 01586(5)3763 担当/出口、西堀

FAX 01586(5)2283

E-mail sangyo@town.yubetsu.lg.jp

URL <http://www.town.yubetsu.lg.jp/>



オホーツクの大地で
あなたの夢を広げよう!

I・J・Uターンの 農林漁業就業 相談窓口

ここでは都道府県や関連団体が開設している相談窓口を紹介する。I・J・Uターンの相談窓口では移住に関する情報——住居や地元企業への就職情報を提供している。

農林漁業への就業を希望する場合は、専門的な内容となるので、各業種の相談窓口を積極的に活用しよう。相談窓口には、それぞれ全国段階と都道府県段階がある。全般的な相談は全国段階、地域の具体的な相談は都道府県段階で受け付けている。相談に行くときは、事前に連絡をしよう。



●地元に設置されているI・J・Uターンの定住・相談窓口

(注) **定**＝定住情報、**就**＝就職相談窓口

地域	団体名	定	就	電話番号	所在地
北海道	北海道移住促進協議会	定		011(251)3188	札幌市中央区北1条西7丁目 プレスト1.7ビル4階
岩手県	定住・交流サポートセンター (公財)ふるさといわて定住財団	定	就	019(629)5194 019(653)8976	盛岡市内丸10-1 県庁内 盛岡市大通3丁目2番8号
宮城県	宮城県企画部地域振興課	定		022(211)2424	仙台市青葉区本町3-8-1
秋田県	(財)秋田県ふるさと定住機構		就	018(826)1731	秋田市御所野地蔵田3-1-1 秋田テルサ3階
山形県	すまいる山形暮らし案内所	定		023(630)3083	山形市松波2-8-1 県庁6階
福島県	福島県観光交流局観光交流課 ふるさと福島就職情報センター(福島)	定	就	024(521)7287 024(525)0047	福島市杉妻町2-16 福島市三河南町1-20 コラッセふくしま内
茨城県	いばらきさとやま生活「田舎暮らし相談窓口」	定		0294(72)2266	常陸太田市木崎二町937-10
栃木県	“とちぎ暮らし”推進協議会	定		028(623)2233	宇都宮市埴田1-1-20
山梨県	人材紹介バンクやまなし		就	055(223)1562	甲府市丸の内1-6-1 県庁別館3階
静岡県	ふじのくに移住・定住相談コーナー	定		054(221)2610	静岡市葵区追手町9-6 県庁東館11階交流促進課内
愛知県	愛知県交流居住センター	定	就	052(232)1750	名古屋市中区錦1-10-27 カネヨビル4階
新潟県	新潟県総務管理部地域政策課交流・定住促進班	定		025(280)5088	新潟市中央区新光町4-1
富山県	「くらしたい国・富山」推進本部	定		076(444)4496	富山市新総曲輪1-7
福井県	福井県定住サポートセンター	定	就	0776(20)0387	福井市大手3-17-1 県庁労働政策課内
長野県	長野県観光部移住・交流課(田舎暮らし案内人) 長野県商工労働部労働雇用課	定	就	026(235)7248 026(235)7201	長野市大字南長野字幅下692-2 県庁内 長野市大字南長野字幅下692-2 県庁内
岐阜県	岐阜県総合企画部観光交流推進局地域振興課 岐阜県総合人材チャレンジセンター	定	就	058(272)8078 058(278)1149	岐阜市藪田南2-1-1 岐阜県庁3階 岐阜市藪田南5-14-12 岐阜県シンクタンク庁舎2階
三重県	おしごと広場みえ		就	059(222)3309	津市羽所町700 アスト3階
京都府	京の田舎ぐらし・ふるさとセンター 京都ジョブパーク農林水産業コーナー	定	就	075(414)6624 075(682)1800	京都市上京区出水通油小路東入丁子風呂町104-2 府庁西別館2階 京都市南区東九条下殿田町70 京都テルサ西館3階
兵庫県	ひょうご・しごと情報広場		就	078(360)6216	神戸市中央区東川崎町1-1-3 神戸クリスタルタワー 12階
奈良県	奈良県農林部地域農政課	定		0742(27)7617	奈良市登大路町30 奈良県庁分庁舎
和歌山県	和歌山県企画部過疎対策課 和歌山ふるさと定住センター 和歌山県就農支援センター	定	就	073(441)2930 0735(78)0005 0738(23)3488	和歌山県小松原通1-1 東牟婁郡古座川町直見212 御坊市塩屋町南塩屋724
鳥取県	(公財)ふるさと鳥取県定住機構 鳥取県移住定住サポートセンター	定	就	0857(24)4740 0120(841)558	鳥取市扇町7 鳥取フコク生命駅前ビル1階 鳥取市扇町7 鳥取フコク生命駅前ビル1階
島根県	(財)ふるさと島根定住財団	定	就	0852(28)0690	松江市朝日町478-18 松江テルサ3階
岡山県	岡山県中山間・地域振興課 岡山県労働雇用政策課	定	就	086(226)7267 086(226)7599	岡山市北区内山下2-4-6 県庁8階 岡山市北区内山下2-4-6 県庁7階
広島県	広島県過疎地域振興課地域振興グループ ひろしま夢ぶらざ 田舎暮らし相談コーナー 広島県無料職業紹介所	定	就	082(513)2632 082(544)1122 082(513)3427	広島市中区基町10-52 県庁南館2階 広島市中区本通8-28 広島市中区基町10-52 県庁東館3階
山口県	UJターン相談コーナー	定	就	083(976)1145	山口市小郡高砂町1-20
徳島県	とくしまジョブステーション		就	088(625)3190	徳島市寺島本町西1丁目61番地 徳島駅プレイメントプラザ5階
愛媛県	愛媛ふるさと暮らし応援センター	定		089(922)4110	松山市宮西1丁目5番19号 愛媛県商工会連合会館3階
高知県	高知県地域づくり支援課 高知県U・Iターンの企業就職支援センター	定	就	088(823)9336 0120(103)245	高知市丸ノ内1-2-20 高知市丸ノ内1-2-20 高知県雇用労働政策課内
佐賀県	佐賀の暮らし相談室		就	0952(25)7066	佐賀市城内1-1-59 県庁本館2階
長崎県	“ながさき田舎暮らし”のワンストップ窓口	定	就	095(895)2245	長崎市江戸町2-13
熊本県	熊本県企画振興部地域振興課 熊本県Uターン事務所	定	就	096(333)2135 0120(827)867	熊本市中央区水前寺6-18-1 熊本市中央区水前寺1-4-1 水前寺駅ビル2階ジョブカフェくまもと内
大分県	おおいた人材Uターンセンター 大分県集落応援室		就	0120(119)201 097(506)2125	大分市高砂町2-50 OASISひろば21 ハローワークプラザおおいた内 大分市大手町3-1-1 大分県庁舎本館3階
宮崎県	宮崎県中山間・地域政策課	定		0985(26)7035	宮崎市橋通東2-10-1

●全国の就職情報や関連情報を提供する窓口

地方就職支援コーナー〔地方や農林漁業に関する職業相談、就職紹介、求人情報等の提供（国の機関）〕	03(3433)8609	東京都港区芝大門1-3-4 芝大門ビル ハロワーク品川
まちむら交流きこう 広報情報センター部〔農林漁業体験の情報提供〕	03(4335)1982	東京都千代田区神田東松下町45 金子ビル5階
ふるさと情報プラザ〔全国の自治体観光パンフレット等の提供〕	03(5202)6138	東京都中央区日本橋2-3-4 日本橋プラザ13階

●道府県I・J・Uターン就職情報等提供・相談窓口

(注) 農＝農業就業情報、林＝林業就業情報、漁＝漁業就業情報、定＝定住情報、求＝地元企業求人情報

地域	団体名	農	林	漁	定	求	電話番号	所在地
北海道	北海道IU(移住)情報センター就職相談コーナー	農			定	求	0120(178)374	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館15階 北海道東京事務所内
	北海道東京事務所大阪支所	農			定	求	06(6344)4151	大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第1ビル
青森県	あおもりキャリアセンター	農				求	03(3271)0700	東京都中央区八重洲2-2-1 住友生命八重洲ビル5階
	青森県大阪情報センター	農			定	求	06(6341)2184	大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第1ビル9階 青森県大阪事務所内
岩手県	岩手県Uターンセンター	農			定	求	03(3524)8284	東京都中央区銀座5-15-1 南海東京ビル1階 いわて銀河プラザ内
	岩手県Uターンセンター・大阪				定		06(6341)3258	大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第1ビル9階 岩手県大阪事務所内
宮城県	ふるさと宮城人材ネットワーク東京情報センター				定	求	03(5212)9048	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館12階 宮城県東京事務所内
秋田県	Aターンプラザ秋田				定	求	0120(122)255	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館7階 秋田県東京事務所内
	秋田県大阪事務所					求	06(6341)7897	大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第1ビル9階
山形県	山形県Uターン情報センター	農	林	漁	定	求	03(5212)8996	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館13階 山形県東京事務所内
	山形県大阪事務所	農					06(6341)6816	大阪市北区梅田1-3-1-800 大阪駅前第1ビル8階
群馬県	ぐんま総合情報センター「ぐんまちゃん家」	農			定	求	03(3546)8511	東京都中央区銀座5-13-19 デュープレックス銀座タワー5/13 2階
山梨県	やまなしU・Iターン就職支援室	農	林		定	求	03(5213)2890	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館13階 山梨県東京事務所内
	ふるさと山梨就職情報コーナー	農					06(6344)5961	大阪市北区梅田1-1-3 大阪駅前第3ビル21階 山梨県大阪事務所内
富山県	富山県東京Uターン情報センター					求	03(3816)1655	東京都文京区白山5-1-3 東京富山会館ビル5階
	富山県大阪Uターン情報センター					求	06(6445)2811	大阪市西区靱本町1-9-15 近畿富山会館3階
石川県	石川県東京Uターン相談室	農	林	漁		求	03(5212)9016	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館14階 石川県東京事務所内
	石川県大阪Uターン相談室	農	林	漁		求	06(6363)3077	大阪市北区西天満4-14-3 住友生命御堂筋ビル2階
	名古屋ステーション					求	052(222)6756	名古屋市中区錦2-13-10 オリックス伏見ビル5階 (株)ディスコ名古屋支社内
	博多ステーション					求	092(473)3392	福岡市博多区博多駅南1-10-4 第二博多階ビル7階 (株)ディスコ西部支社内
福井県	東京・福井Uターンセンター	農	林	漁	定	求	03(5468)2910	東京都港区南青山5-4-41 ふくに南青山291 2階
	福井県大阪事務所	農	林	漁	定	求	06(6231)1023	大阪市中央区瓦町2-2-14
長野県	長野県移住・交流センター	農	林		定	求	03(3214)5655	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館2階 長野県東京観光情報センター内
新潟県	にいがたUターン情報センター	農	林	漁	定	求	03(5771)7713	東京都渋谷区神宮前4-11-7 表参道・新潟館ネスパス2階
静岡県	静岡Uターン就職情報センター					求	03(5212)9035	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館13階 静岡県東京事務所内
和歌山県	きのくにUターンセンター	農	林	漁	定	求	03(5212)9057	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館12階 和歌山県東京事務所内
鳥取県	ふるさと鳥取Uターンコーナー(東京)	農	林	漁	定	求	03(5215)5117	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館10階 鳥取県東京本部内
	ふるさと鳥取Uターンコーナー(大阪)				定	求	06(6455)0233	大阪市北区梅田1-1-3-2200 大阪駅前第3ビル22階 鳥取県関西本部内
島根県	島根県ふるさと定住・雇用情報コーナー(東京)				定	求	03(3516)6555	東京都中央区日本橋室町1-5-3 福島ビル1階 にほんばし島根館内
	島根県ふるさと定住・雇用情報コーナー(大阪)				定	求	0120(70)2357	大阪市北区西天満3-13-18 島根ビル2階 島根県大阪事務所内
	島根県ふるさと定住・雇用情報コーナー(広島)	農	林	漁	定	求	082(541)2410	広島市中区立町1-23 ごうぎん広島ビル3階 島根県広島事務所内
広島県	東京ふるさと就職情報コーナー					求	03(3580)0851	東京都港区虎ノ門1-2-8 虎ノ門琴平タワー22階 広島県東京事務所内
	大阪ふるさと就職情報コーナー					求	06(6345)5821	大阪市北区梅田1-3-1-800 大阪駅前第1ビル8階 広島県大阪情報センター内
山口県	ふるさと山口・東京Uターン相談コーナー	農	林	漁	定	求	03(3231)1863	東京都中央区日本橋2-3-4 日本橋プラザビル1階 おいでませ山口館内
	ふるさと山口・大阪Uターン相談コーナー	農	林	漁	定	求	06(6341)0755	大阪市北区梅田2-4-13 阪神産経桜橋ビル2階 山口県大阪事務所内
徳島県	徳島県東京本部徳島Uターンコーナー	農				求	03(5212)9024	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館14階 徳島県東京事務所内
	徳島県大阪本部徳島Uターンコーナー	農	林				06(6251)3273	大阪市中央区南船場3-9-10 徳島ビル4階 徳島県大阪事務所内
香川県	香川県東京人材Uターン・コーナー	農				求	03(5212)9100	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館9階 香川県東京事務所内
	香川県大阪人材Uターン・コーナー	農			定		06(6281)1661	大阪市中央区東心斎橋1-18-24 クロスシティ心斎橋4階
愛媛県	Uターン情報コーナー					求	03(5212)9071	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館11階 愛媛県東京事務所内
	愛媛県大阪事務所					求	06(6441)2829	大阪市西区江戸堀1-9-1 肥後橋センタービル1階
高知県	高知県東京事務所				定	求	03(3501)5541	東京都千代田区内幸町1-3-3 内幸町ダイヤビル7階
	高知県大阪事務所				定		06(6244)4351	大阪市中央区本町2-6-8 センパセントラルビル1階
佐賀県	佐賀県首都圏営業本部					定	03(5212)9073	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館11階
	佐賀県関西・中京営業本部	農				求	06(6344)8031	大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第1ビル9階
長崎県	長崎県東京事務所					求	03(5212)9025	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館14階
	長崎県大阪事務所					求	06(6341)0012	大阪市北区梅田1-3-1-800 大阪駅前第1ビル8階
熊本県	くまもとUターン情報コーナー	農	林	漁	定	求	03(3572)5022	東京都中央区銀座5-3-16 銀座熊本館3階
	熊本県大阪事務所	農					06(6344)3883	大阪市北区梅田1-1-3-2100 大阪駅前第3ビル21階
大分県	大分県東京事務所	農	林	漁	定	求	03(6862)8787	東京都中央区銀座2-2-2 ヒューリック西銀座ビル6階
	大分県大阪事務所	農	林	漁	定	求	06(6345)0071	大阪市北区梅田1-1-3-2100 大阪駅前第3ビル21階
	大分県福岡事務所	農	林	漁	定	求	092(721)0041	福岡市中央区天神2-14-8 福岡天神センタービル10階
宮崎県	ふるさと宮崎就職相談窓口(東京)	農	林	漁	定	求	03(5212)9007	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館15階 宮崎県東京事務所内
	ふるさと宮崎就職相談窓口(大阪)	農			定	求	06(6345)7631	大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第1ビル9階 宮崎県大阪事務所内
鹿児島県	鹿児島県新規就農東京相談所	農	林		定	求	03(5212)9062	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館12階 鹿児島県東京事務所内
	鹿児島県新規就農大阪相談所	農					06(6341)5618	大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第1ビル9階11号 鹿児島県大阪事務所内
	鹿児島県ふるさと人材相談室大阪事務所				定	求	06(6341)5618	大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第1ビル9階11号 鹿児島県大阪事務所内
	鹿児島県新規就農福岡相談所	農					092(441)2852	福岡市博多区博多駅中央街8-36 博多ビル8階 鹿児島県福岡事務所内

●新規就業希望者の相談窓口

全国新規就農相談センター
 〒102-0084 東京都千代田区二番町9-8
 中央労働基準協会ビル2階 全国農業会議所内
 TEL. 03 (6910) 1133 (相談用)
<http://www.nca.or.jp/Be-farmer/>

都道府県新規就農相談センター			
都道府県青年農業者等育成センター	電話番号	都道府県農業会議	電話番号
(公財) 北海道農業公社 北海道農業担い手育成センター	0570 (044) 055	北海道農業会議	011 (281) 6761 (直)
(公社) あおもり農林業支援センター	017 (773) 3131	青森県農業会議	017 (774) 8580 (直)
(公社) 岩手県農業公社	019 (623) 9390	岩手県農業会議	019 (626) 8545 (直)
(社) 宮城県農業公社	022 (275) 9192	宮城県農業会議	022 (275) 9164 (直)
(社) 秋田県農業公社	018 (893) 6212	秋田県農業会議	018 (860) 3540 (直)
(公財) やまがた農業支援センター	023 (641) 1117	山形県農業会議	023 (622) 8716 (直)
(財) 福島県農業振興公社	024 (521) 9848	福島県農業会議	024 (524) 1201 (直)
(公財) 茨城県農林振興公社	029 (239) 7131	茨城県農業会議	029 (301) 1236 (直)
(公財) 栃木県農業振興公社	028 (648) 9511	栃木県農業会議	028 (648) 7270 (直)
(公財) 群馬県農業公社	027 (251) 1220	群馬県農業会議	027 (280) 6171 (直)
(社) 埼玉県農林公社	048 (558) 3555	埼玉県農業会議	048 (829) 3481 (直)
(公財) 千葉県水産振興公社	043 (222) 9136	千葉県農業会議	043 (222) 1703 (直)
(公財) 東京都農林水産振興財団	042 (528) 1357	東京都農業会議	03 (3370) 7145 (直)
神奈川県農業技術センターかながわ農業アカデミー ※1	046 (238) 5274	神奈川県農業会議	045 (201) 0895 (直)
(財) 山梨県農業振興公社	055 (223) 5747	山梨県農業会議	055 (228) 6811 (直)
(社) 岐阜県農畜産公社	058 (276) 4601	岐阜県農業会議	058 (268) 2527 (直)
(社) 静岡県農業振興公社	054 (250) 8991	静岡県農業会議	054 (255) 7934 (直)
(公財) 愛知県農業振興基金	052 (951) 3626	愛知県農業会議	052 (962) 2841 (直)
(公財) 三重県農林水産支援センター	059 (848) 1226	三重県農業会議	059 (213) 2022 (代)
(社) 新潟県農林公社	025 (281) 3480	新潟県農業会議	025 (223) 2186 (直)
(公社) 富山県農林水産公社	076 (441) 7396	富山県農業会議	076 (441) 8961 (直)
(財) いしかわ農業人材機構	076 (225) 7621	石川県農業会議	076 (257) 7066 (直)
(社) ふくい農林水産支援センター	0776 (21) 5475	福井県農業会議	0776 (21) 8234 (直)
(社) 長野県農業担い手育成基金	026 (231) 6222	長野県農業会議	026 (234) 6871 (直)
(公財) 滋賀県農林漁業担い手育成基金	077 (523) 5505	滋賀県農業会議	077 (523) 2439 (直)
(公社) 京都府農業総合支援センター	075 (417) 6847	京都府農業会議	075 (441) 3660 (直)
大阪府都市農業参入サポート窓口 ※1	06 (6210) 9596	大阪府農業会議	06 (6941) 2701 (直)
(社) 兵庫みどり公社	078 (361) 8114	兵庫県農業会議 (ひょうご就業支援センター)	078 (391) 1222 (直)
(財) 奈良県農業振興公社	0742 (23) 6148	奈良県農業会議	0742 (22) 1101 (代)
(財) 和歌山県農業公社	073 (432) 6615	和歌山県農業会議	073 (428) 4165 (直)
(財) 鳥取県農業農村担い手育成機構	0857 (26) 8349	鳥取県農業会議	0857 (26) 8371 (直)
(公財) しまね農業振興公社	0852 (20) 2870	島根県農業会議	0852 (22) 4471 (直)
(財) 岡山県農林漁業担い手育成財団	086 (226) 7423	岡山県農業会議	086 (234) 1093 (直)
ひろしましごと館 農林水産就業相談コーナー ※1	082 (224) 0129 ※2	広島県農業会議	082 (545) 4146 (直)
(財) やまぐち農林振興公社	083 (924) 8900	山口県農業会議	083 (923) 2102 (直)
(財) 徳島県農業開発公社	088 (621) 3083	徳島県農業会議	088 (678) 5611 (直)
(財) 香川県農業振興公社	087 (831) 3211	香川県農業会議	087 (812) 0810 (直)
(財) えひめ農林漁業担い手育成公社	089 (945) 1542	愛媛県農業会議	089 (943) 2800 (直)
(公財) 高知県農業公社	088 (823) 8618	高知県農業会議	088 (824) 8555 (直)
(公財) 福岡県農業振興推進機構	092 (716) 8355	福岡県農業会議	092 (711) 5070 (直)
(財) 佐賀県青年農業者育成センター	0952 (25) 7106	佐賀県農業会議	0952 (23) 7057 (直)
(財) 長崎県農林水産担い手育成基金	095 (725) 0031	長崎県農業会議	095 (822) 9647 (直)
(公財) 熊本県農業公社	096 (385) 2679	熊本県農業会議	096 (384) 3333 (直)
(公社) 大分県農業農村振興公社	097 (535) 0400	大分県農業会議	097 (532) 4385 (直)
(公社) 宮崎県農業振興公社	0985 (51) 2631	宮崎県農業会議	0985 (73) 9211 (直)
(公社) 鹿児島県農業・農村振興協会	099 (213) 7223	鹿児島県農業会議	099 (286) 5815 (直)
(財) 沖縄県農業開発公社	098 (882) 6801	沖縄県農業会議	098 (889) 6027 (直)

※1 指定法人ではありませんが、就農相談を行っています。 ※2 平日10:30～16:00



●新規就業希望者の相談窓口

林業労働力確保支援全国センター
〒101-0047 東京都千代田区内神田1-1-12
コービル全国森林組合連合会内
TEL : 03 (3294) 9713
<http://www.nw-mori.or.jp/>

●新規就業希望者の相談窓口

一般社団法人 全国漁業就業者確保育成センター
〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-13
三会堂ビル
TEL : 03 (5545) 1617
<http://www.ryoushi.jp/>

●地域の林業について情報を集める

都道府県	都道府県林業労働力確保支援センター等	電話番号
北海道	(一社) 北海道造林協会	011 (200) 1381
青森県	(公社) あおもり農林業支援センター	017 (773) 3131
岩手県	(公財) 岩手県林業労働対策基金	019 (653) 0306
宮城県	(財) みやぎ林業活性化基金	022 (217) 4307
秋田県	(公財) 秋田県林業労働対策基金	018 (864) 0161
山形県	(財) 山形県みどり推進機構	023 (688) 6633
福島県	(社) 福島県森林・林業・緑化協会	024 (521) 3245
茨城県	(社) 茨城県林業協会	029 (225) 5949
栃木県	(公社) とちぎ環境・みどり推進機構	028 (643) 6801
群馬県	(財) 群馬県森林・緑整備基金	027 (212) 6295
埼玉県	(社) 埼玉県農林公社	0494 (25) 0291
千葉県	(公社) 千葉県緑化推進委員会	0438 (60) 1521
東京都	(公財) 東京都農林水産振興財団	042 (528) 0643
新潟県	(社) 新潟県農林公社	025 (285) 7711
富山県	(公社) 富山県農林水産公社	076 (441) 6747
石川県	(財) 石川県林業労働対策基金	076 (237) 0121
福井県	(公財) 福井県林業従事者確保育成基金	0776 (38) 0345
山梨県	(財) 山梨県林業公社	055 (242) 6667
長野県	(財) 長野県林業労働財団	026 (225) 6080
岐阜県	(社) 岐阜県森林公社	0575 (33) 4011
静岡県	(公社) 静岡県山林協会	054 (255) 4485
愛知県	(公財) 愛知県林業振興基金	052 (953) 3608
三重県	(公財) 三重県農林水産支援センター	0598 (48) 1226
滋賀県	(社) 滋賀県造林公社	077 (522) 8349
京都府	(財) 京都府林業労働支援センター	075 (821) 9277
大阪府	(社) 大阪府木材連合会	06 (6538) 7524
兵庫県	(財) 兵庫県営林緑化労働基金	078 (361) 8010
奈良県	(財) 奈良県林業基金	0742 (27) 4860
和歌山県	(社) わかやま森林と緑の公社	0739 (83) 2022
鳥取県	(財) 鳥取県林業担い手育成財団	0857 (28) 0123
島根県	(社) 島根県林業公社	0852 (32) 0253
岡山県	(財) 岡山県林業振興基金	086 (225) 9382
広島県	(財) 広島県農林振興センター	082 (541) 6187
山口県	(一財) やまぐち森林担い手財団	083 (932) 5286
徳島県	(財) 徳島県林業労働力確保支援センター	088 (622) 8158
香川県	(一財) 香川県森林林業協会	087 (861) 4353
愛媛県	(公財) えひめ農林漁業担い手育成公社	089 (934) 6153
高知県	(財) 高知県山村林業振興基金	0887 (57) 0366
福岡県	(公財) 福岡県水源の森基金	092 (732) 5450
佐賀県	(財) 佐賀県森林整備担い手育成基金	0952 (25) 7133
長崎県	(社) 長崎県林業協会	0957 (25) 0184
熊本県	(公財) 熊本県林業従事者育成基金	096 (340) 1151
大分県	(公財) 森林ネットおおいた	097 (546) 3009
宮崎県	(公社) 宮崎県林業労働機械化センター	0985 (29) 6008
鹿児島県	(財) 鹿児島県林業担い手育成基金	0995 (54) 3131
沖縄県	(社) 沖縄県林業協会	098 (888) 0677

●沖合・遠洋漁業

(一社) 全国漁業就業者確保育成センター	03 (5545) 1617
----------------------	----------------

●沿岸漁業

地域	事業実施主体	電話番号	
北海道	北海道漁業就業支援協議会	011 (271) 5051	
東北	青森県漁業協同組合連合会	017 (722) 4218	
	岩手県漁業協同組合連合会	019 (626) 8082	
	秋田県漁業協同組合	018 (845) 1311	
山形県	山形県漁業協同組合	023 (424) 5612	
	関東	千葉県地域漁業担い手確保・育成支援協議会	043 (242) 6858
	東京都漁業協同組合連合会	03 (3458) 4161	
神奈川県	神奈川県漁業協同組合連合会	045 (773) 6777	
	北陸	新潟県漁業協同組合連合会	025 (243) 3681
富山県	富山県地域漁業担い手確保・育成支援協議会	076 (431) 9595	
	石川県漁業協同組合	076 (234) 8818	
	福井県漁業協同組合連合会	0776 (24) 1203	
中部	静岡県漁業協同組合連合会	054 (254) 6011	
	愛知県漁業担い手確保育成支援協議会	052 (971) 3501	
	三重県漁業協同組合連合会	059 (228) 1205	
近畿	京都府漁業協同組合連合会	0773 (77) 2202	
	和歌山県漁業協同組合連合会	073 (431) 5101	
	兵庫県漁業協同組合連合会	078 (940) 8013	
中国	鳥取県漁業協同組合	0857 (28) 0111	
	漁業協同組合 JF しまね	0852 (21) 0001	
	島根県漁業担い手確保・育成支援協議会	0851 (42) 1832	
広島県	広島県漁業協同組合連合会	082 (278) 5588	
	山口県漁業協同組合	083 (231) 2212	
	四国	徳島県漁業協同組合連合会	088 (636) 0500
香川県	香川県漁業協同組合連合会	087 (825) 0351	
	えひめ漁業担い手確保促進協議会	089 (945) 1542	
	高知県漁業協同組合	088 (854) 3600	
九州	福岡県漁業協同組合連合会	092 (713) 1162	
	長崎県漁業協同組合連合会	095 (829) 2413	
	大分県漁業協同組合	097 (532) 6611	
鹿児島県	鹿児島県漁業協同組合連合会	099 (253) 7811	
	沖縄県漁業者確保・育成支援協議会	098 (946) 2316	

「農業インターンシップ」、「農業体験・研修」で 実際の農業に触れてみよう

申込み

全国新規就農相談センターのHPから行えます。
http://www.nca.or.jp/Be-farmer/

新規就農

検索

農業法人で実際の仕事が体験できる 農業インターンシップ

新規就農希望者を対象に、農業を知ってもらう目的で行われている体験事業。1週間以上農業法人などに住み込み、農作業を体験する。

体験内容は受入先の経営作目や季節によって異なるが、農作業のほか、農産物の直売やビニールハウスの組み立てなどを手伝う。また、地域の生産者の寄合や社内ミーティングへ参加するケースもあり、受入先の理念や組合等の雰囲気を感じることができる。

体験中は受入先の一員となる。先方にとっては仕事であることを意識し、社会常識や礼儀を忘れないようにしましょう。

農業インターンシップ スケジュール (例)

(農事組合法人明峰ファーム・14日間・稲作の場合)

1日目	ガイダンス (法人と農地の紹介)
2日目	水稻・麦・大豆栽培のマニュアル研修
3~4日目	農地の雑草とり
5日目	直売所見学、大豆の手入れ
6日目	J A 見学、農地の管理
7~11日目	外部視察研修 雑草とり、中耕、収穫、出荷、玄米の精米、米粉の製粉
12日目	農機操作、農地管理
13日目	米粉パンなどの製造・配達
14日目	まとめ

●農業インターンシップの概要

期間	1週間から6週間以内 ※休日は1週間あたり2日以内
内容	法人の経営作目により異なる 農作業以外の体験もあり
受入先	約200社の農業法人 (社団法人日本農業法人協会に登録)
費用	●食費、宿泊費、参加費、保険料：無料 ●交通費：自己負担
問い合わせ先	農業インターンシップ事務局 東京都千代田区二番町9-8 TEL: 03 (6910) 1126
申込先	社団法人日本農業法人協会 東京都千代田区二番町9-8 TEL: 03 (6268) 9500

農業学校で農業の基礎が学べる チャレンジ・ザ 農業体験・研修

農業に興味はあるが、農作業の経験がない初心者を対象に、「農業とはどういうものか」を伝える目的で実施している事業。茨城県の日本農業実践学園に泊り込みで滞在し、実習を行っている。

コースは短・中・長期の3つがあり、さらに野菜、稲作、有機野菜、水耕栽培、畜産、農産加工と部門が分けられている。

受講者は、学生だけでなく今まで農業に縁のなかった社会人も多い。一般的な農業者のスケジュールと同様に、早朝から夕方まで農作業を行うため「適性の有無」が判断できる講習となっている。

チャレンジ・ザ 農業体験・研修 スケジュール (例)

(短期コース・5日間・野菜及び水耕栽培コースの場合)

1日目	トウモロコシの草刈り
2日目	ピーマンの収穫・袋づめ、キャベツとブロッコリーの定植・水やり、トウモロコシの草刈り
3日目	ピーマンの収穫・袋づめ、キャベツとブロッコリーの定植・水やり・定植パネルの洗浄
4日目	レタスの収穫・袋づめ、は種・定植・定植パネルの洗浄
5日目	レタスとミズナの袋づめ

●チャレンジ・ザ 農業体験・研修の概要

期間	【短期農業体験コース】5日間 (3日間も可) 【中期農業研修コース】1カ月 【農業実践コース】3カ月
内容	3コース共通で①~⑥の部門があり ①稲作 (10%の水田での水稻の栽培) ②野菜 (各種野菜の栽培) ③有機野菜 (各種野菜の有機栽培、堆肥づくり) ④水耕栽培 (ミツバ、レタス、ミズナなど葉菜類の栽培) ⑤畜産 (乳牛の飼育管理) ⑥農産加工 (季節の農産物の加工《漬物、ジャム、豆腐、味噌等》、パン・菓子類の製造)
費用	【短期農業体験コース】 2万5000円 (3日間コースは1万4000円) 【中期農業研修コース】 7万3000円 【農業実践コース】 20万3000円 ※費用の内訳は、食費 (3食)、宿泊費、研修費、事務経費、障害保険料 (加入が必須) です。
体験先	日本農業実践学園 茨城県水戸市内原町1496 TEL: 029 (259) 2002
問い合わせ先	全国新規就農相談センター 東京都千代田区二番町9-8 TEL: 03 (6910) 1126

日本農業技術検定

受けようネ!

日本農業技術検定は、農業を学ぶ生徒・学生や農業を仕事にしたい人のための検定です。農業の知識・技能の水準を客観的にはかることができます。

これからの農業を担う人材の育成・確保に欠かせない検定として入試で優遇する農業大学校や農学系大学が出てきただけでなく、優先採用する農業法人があるなど受験メリットも拡大しています。社会人になってからもJAの営農指導員や農業関連企業等では資質向上に活用しています。

受験者数は年々増加し、平成24年度は2万1千人の受験がありました。

2012年度 受験者数および合格率

	受験者数	合格者数	合格率
3級	17,032人	9,641人	56.6%
2級	4,037人	812人	20.1%
1級	255人	50人	19.6%
計	21,324人	10,503人	49.3%

(2012年度に実施された試験2回の合計数)

農林水産省・文部科学省後援

日本農業技術検定 第2回 試験日程

試験日 2013年12月14日(土) **3級** **2級** **1級**

応募期間 2013年10月 4日(金)~11月 5日(火)

実施主体 日本農業技術検定協会

事務局 全国農業会議所(TEL:03-6910-1125)

詳細については、 [日本農業技術検定](#) [検索](#)

できるなら、
やってみたくぞ、
農業。

仕事を考える時「農業」という選択が
頭をよぎることがある。
でも、求人募集なんて滅多に見ないし、
何から始めていいのか分からない。
で、結局、また悩む…。
「できるなら、農業をやってみたい！」
そんな方のために、
新・農業人フェアを開催します。

農業を仕事にするきっかけに。

新・農業人フェア

会場には、農業で独立を希望する方への相談窓口、全国各地の自治体・教育機関、就職が可能な農業法人などが出展しています。

予約不要

入場無料

入退場自由

服装自由

<p>2013</p> <p>東京 -TOKYO-</p> <p>7/20 (土)・9/14 (土)・10/26 (土)</p> <p>10:30~16:30 (受付/16時迄)</p> <p>◎池袋サンシャインシティ ワールドインポートマート (東京都豊島区東池袋3-1-3)</p>	<p>2014</p> <p>2/2 (日)</p> <p>10:30~16:30 (受付/16時迄)</p> <p>◎東京国際フォーラム (東京都千代田区丸の内3-5-1)</p>
<p>2013</p> <p>大阪 -OSAKA-</p> <p>8/3 (土)</p> <p>10:30~16:30 (受付/16時迄)</p> <p>◎梅田スカイビル (大阪市北区大淀中1-1)</p>	<p>2014</p> <p>3/1 (土)</p> <p>10:30~16:30 (受付/16時迄)</p> <p>◎大阪会館 (大阪市中央区本町4-1-52)</p>
<p>2013</p> <p>札幌 -SAPPORO-</p> <p>11/23 (土)</p> <p>10:30~16:30 (受付/16時迄)</p> <p>◎札幌コンベンションセンター (札幌市白石区東札幌6条1-1-1)</p>	<p>2014</p> <p>名古屋 -NAGOYA-</p> <p>1/11 (土)</p> <p>10:30~16:30 (受付/16時迄)</p> <p>◎名古屋国際会議場 (名古屋市熱田区熱田西町1-1)</p>

ホームページも
ご覧下さい <http://shin-nougyoujin.hatalike.jp>

主催 RECRUIT リクルートジョブズ 後援 農林水産省 厚生労働省

協賛／全国農業会議所・全国新規就農相談センター・(公社)日本農業法人協会・日本政策金融公庫